

9条「このまま」1名と4党！

衆院選「憲法9条」アンケート

2月8日に投開票が行われる衆院選で、埼玉10区に立候補を表明している全員と比例区に候補者を擁立する全政党に、「憲法9条」アンケートを行ないました。

埼玉10区では2名中1名から、政党では11党中5党から回答が寄せられました。ありがとうございました。

回答結果と「9条への思い」を50音順で紹介します。

◎「9条はこのままでいい」候補者（1）

- ◆ 坂本祐之輔（中道改革連合） 戦後80年が経ち、先の大戦の記憶が薄れつつある中、世の中に対立と分断を煽る風潮が広がっていることに大きな危機感を抱いています。

再び、あのような惨禍を繰り返すことのないよう、憲法9条を守るとともに、これからは次世代へ引き継いでいく努力をしていかなければならないと強く感じています

◎「無回答」の候補者（1）

- ◆ 山口 晋（自由民主党）

◎「9条はこのままでいい」政党（4）

- ◆ 社会民主党 憲法第9条は、日本の平和主義の根幹をなす規定であり、いま変える必要はなにもない。

自衛隊明記することも恒久平和主義や立憲主義を損なうおそれがあり、慎重に対応するべきだ。

- ◆ 中道改革連合 憲法9条1項、2項は、今後とも堅持します。戦後、9条の下で専守防衛の理念が果たした役割は大変に大きいものがあったと考えます。

- ◆ 日本共産党 戦後80年、戦争によって一人の外国人も殺さず、一人の兵士も殺されなかったのは、主要国の中で日本だけです。これほど画期的歴史的なことがあるのでしょうか。いまだに世界中で戦火が絶えず、おびただしい無辜の市民が殺され、無数の兵士が殺し合いを続けています。その中にあって、世界

有数の経済力と影響力をもつ日本が、みずから平和主義に徹することを世界に宣誓し、宣誓するだけでなく、その先頭に立ってきました。これほど誇れる国が、ほかにあるでしょうか。

たしかに、平和主義をかかげる憲法9条は絶えず攻撃にさらされ、ぼろぼろにされてきました。とくに第二次安倍政権以降、集团的自衛権の行使だ、先制攻撃だ、防衛費のGDP比2%だと、これまでにないレベルで「戦争できる国」へと突き進んできました。いまでは、核兵器や原子力潜水艦の保有さえ公然と語られている状況です。高市首相にいたっては、台湾における米中の武力衝突を念頭に、「存立危機事態」という名の戦争参加を公言する始末です。

その一方で、各地で公然と武力の行使＝戦争が開始され、「力による支配」がまるで当たり前であるかのように語られるなど、時代が1世紀も逆戻りしたかのような状況になっています。

しかし、だからこそ強調しなければなりません。いまこそ日本国憲法の平和主義の出番ではないか、と。

たしかに、ただ「平和」を唱えていれば、平和が守られるものではありません。平和主義の理念を現実のものにするのは、なみなみならぬ努力とたいへんな労力・時間が必要です。相手との話し合いも不可欠です。それは想像を絶する厳しい交渉にもなるでしょう。

その一方で、政府自民党や維新の会のように、「国際環境がかつてなく厳しくなっている」といって軍拡に頼るのは、あたかも毅然とした姿勢のようにみえます。しかし、それは平和外交という、もっとも困難で苦しい道を歩むことを放棄する姿勢ではないのでしょうか。

本当の強さは、軍事力や言葉の大きさにあらわれるものではありません。どんな困難もいとわず、対立を紛争にしない、紛争を戦争にしないために努力する姿勢にこそ、真の強さが示されるのだと考えま

映画「あの日のオルガン」鶴ヶ島上映会

日 時 2月22日(日)13時30分から (詳しくは裏面に)

会 場 鶴ヶ島市西市民センター

主 催 憲法9条を考える鶴ヶ島の会

す。そして、それこそが、彼我の人命と生活・くらしを守る道——憲法の平和主義がかかげる唯一の道だと、日本共産党は確信しています。

◆ **れいわ新選組** 憲法9条が戦後の日本が度重なる「外圧」に対抗し、国際紛争に関与しないために寄与してきた役割は極めて重要であることを踏まえ、現行の条文は維持する。

◎「その他」の政党（1）

◆ **国民民主党** これまで9条が果たしてきた役割にも配意しつつ、①自衛権の行使の範囲、②自衛隊の保持・統制に関するルール、③戦力不保持・交戦権の否認を規定した憲法9条2項との関係の3つの論点から具体的な議論を進めます。

国民民主党はこれからも、護憲と改憲の二元論に停滞することなく、支援者に限らず幅広い国民との憲法対話を続け、国会で建設的な憲法論議を進めていきます。

◎「無回答」の政党（6）

◆ **NHK党、参政党、自由民主党、チームみらい、日本維新の会、日本保守党**

【9条バトンリレー(21)】

坂戸にも9条の碑を

鶴舞 高橋宜子

東松山に「憲法九条の碑を建立する会」は2024年3月から会を立ち上げて賛同募金を、募り、やっと建立に至り、10月12日に除幕式と平和の集いが開催されました。全国で70番目とのことです。9条の条文を枝葉の石彫額縁にはめ込みました。左にコアラ、右にクオッカ、右上にハトを配置。子どもが読めるようにと条文にはルビを振り、碑の高さも低く抑えてあります。コアラとクオッカは子ども自然動物公園の人気者です。クオッカは口角が上がり、笑っているように見える「世界一幸せな動物」。日本にはこの動物園にしかいません。



日本初の9条の碑は1985年、沖縄県那覇市の公園に立てられました。当時の市長が「沖縄にも憲法を生かしたい」という思いから作ったものです。憲法は持っているだけではなく、生かすことが大事です。いま憲法9条を知らない若者がふえておりもっと知らせようということで、各地で9条の碑を作る運動が起きてきています。国際ジャーナリスト・「九条の会」世話人である伊藤千尋さんは、9条の碑は、大事なことを忘れないための記念碑というだけではなく、現在と未来を見据えていると語っていま

す。

この坂戸市においても、9条の碑をとの運動ができればと思います。

(今回のバトンは千代田の北村恵利子さんに)

「九条の碑」賛同金に応援を

東松山市での「憲法九条の碑」建立賛同金募集の呼びかけを受け、九条の会さかどとして第一次賛同金を振り込みました。そして、「九条の碑」に「九条の会さかど」の名前も刻まれることになりました。

賛同金の受付はまだままだ続いています。「九条の碑」の建立を応援したいとお思いの皆様の賛同金をお待ちしております（運営委員に手渡しでも！）

【郵便振替口座】

- 加入者名 小林忠夫
- 口座番号 00570-1-7977
- 通信欄に「九条の碑」とご記入ください。

映画「あの日のオルガン」

鶴ヶ島上映会のご案内

憲法9条を考える鶴ヶ島の会 片桐

憲法9条を考える鶴ヶ島の会では、2月22日(日)に映画『あの日のオルガン』上映会を開催します。チラシをご覧ください。チラシを閲覧になった方もおられるかと存じますが、ぜひご覧いただけたらと思います。

参加問い合わせは、

片桐までご連絡ください。ショートメールも可能です。

- 日時 2月22日(日曜日)13時30分～（開場13時）
- 会場 鶴ヶ島市西市民センター
- 参加 前売り券1,000円、当日券1,200円
高校生以下、障害者 無料
- 連絡 090-9316-6822(片桐)
- 主催 憲法9条を考える鶴ヶ島の会

今後の運営委員会(会員なら誰でも参加できます)

2月24日(火)、3月23日(月)、4月27日(月)14時～16時
会場は坂戸市役所に隣接した勤労女性センターロビー。

